

JRCA 2019 年 第 3 回理事会 議事録

2019 年 8 月 07 日（水）／文京区シビックセンター3F 会議室 A 18 : 00～
西井、高桑、倉林、伊藤、富田、中原、佐藤、染宮、
新井、中島、保井

1 : Drive!NIPPON への協力状況について

- ・デンソーコミュニケーションズが運営するウェブサイト『Drive!NIPPON』、このサイトへの画像の販売、および校正を 2020 年 3 月末まで行う。

2 : 全日本ラリー第 6 戦 2019ARK ラリーカムイの報告

- ・ステージは全体的に良かったと思う。サービスパークも広がったのは良かったが、フレキシブルサービスは必要なかったような気がする。ラリーが間延びしていた。
- ・プレミアムパスのギャラリーエリアに一般ギャラリーが入っていた。プレミアムパスのお得感が無い。
- ・日曜日に自転車レースも同じエリアで開催していたが、エンタラント的に特に大きなトラブルはなかった。

2 : 全日本ラリー第 7 戦 横手ラリー2019 の報告

- ・事前の情報開示が遅かった。エンタラントがラリーに出発してから色々情報が出てきていたので、ギャラリー情報も含め早めに情報が欲しかった。
- ・LEG2 のスタートリストが当日の AM1 : 00 に出されたり、サービスパークについてからスタート時間が変更になったりと、だいが運営は良くなかった。
- ・0 カーが LEG1, 2 とともに競技を中断させていた。0 カーの人選および、車両はある程度まともなものにして欲しい。
- ・熱中症を起こしている選手がかなり多かつたし、HQ のエアコンも故障していたので選手もオフィシャルも体力的に厳しかった。
- ・リエゾンでかなり多くのファン、地元の人達が手を振ってくれた。さらに、市役所が動画をアップしてくれたのも良かった。
- ・全日本初開催ということもあり、競技運営自体はだいが改善が必要だと思うが、ロードブックに英語指示や GPS データが書いてあったのは

良かった。

- ・ JSR の扱いがひどかった。LEG2 のスタート順が朝東日本戦より後ろになった。東日本戦でリタイアした選手が三停板も出しておらず、2 次災害が起こる手前だった。来年は運営とコントロールをしっかりとしてほしい。
- ・ ステージは他のラウンドとも特徴が異なり、エリアもコンパクトで良かった。
- ・ ステージは面白いがタイヤへの攻撃性が強く大変だった。ギャラリーステージをもっと多くのお客さんに見せてあげたかった。
- ・ TC カードの記載タイムとオフィシャルタイムが違うことが多い。
- ・ 全日本戦と地区戦の審査委員会は分けた方が良い。

3 : JRCA ビデオ制作費について

- ・ 今シーズンは昨年と同じ予算ではもう厳しいとのことなので、ビデオの製作戦数を減らすか、別スポンサーをとるかする。

4 : メディアタバードについて

- ・ メディアタバードもそうだが、メディア管理、メディアポイントの設置、資料作成、草刈なども含めて請け負うという案も出てきた。主催者とも協議した上でさまざまな方法を検討していきたい。

5 : ラリー保険について

- ・ 以前、議題に上がった若い選手のラリー保険について、東京海上日動に相談を行う。JRCA が窓口になることで若い選手にもリーズナブルな保険を提供できるようにならないか？というのを模索する。

7 : その他

- ・ ホームページの記載事項が古いままのものがあるので変更する。

8 : 次回理事会の予定

- ・ 2019 年 10 月 2 日(水)を候補日とする。